

証券コード：6995



# 第73期 中間報告書

2019年 4月1日から2019年 9月30日まで

**株式会社 東海理化**

(登記社名 株式会社東海理化電機製作所)

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第73期の中間報告書（2019年4月1日から2019年9月30日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶をかね、当第2四半期の業績および中間配当についてご報告申し上げます。

2019年11月

取締役社長

三浦憲二



### 当第2四半期の業績

連結売上高は2,543億1千7百万円と、前年同四半期に比べ67億7千6百万円（2.7%）の増収となりました。利益につきましては、連結営業利益は140億7百万円と、前年同四半期に比べ7億5千8百万円（△5.1%）の減益となりました。連結経常利益は138億8千2百万円と、前年同四半期に比べ23億5千2百万円（△14.5%）の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は91億6千万円と、前年同四半期に比べ13億1千8百万円（△12.6%）の減益となりました。

配当金につきましては、株主の皆様の利益を重要な経営方針の一つとし、安定的な配当の継続を基本に、業績および配当性向などを総合的に勘案し、当期の中間配当金につきましては、直近の配当予想と同額の1株当たり32円とさせていただきます。

## 業績ハイライト

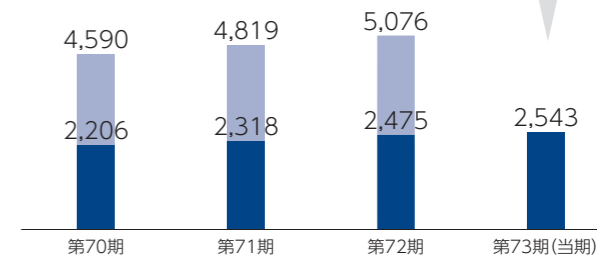
詳細は、当社ウェブサイトのIR情報をご覧ください。

検索 東海理化 IR

<http://www.tokai-rika.co.jp/investors/>

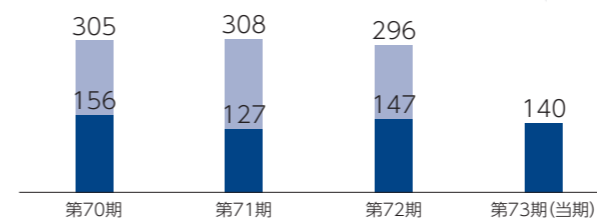
売上高

2,543億円



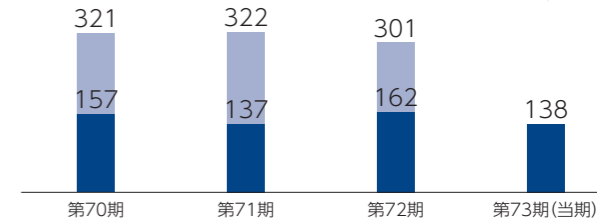
営業利益

140億円



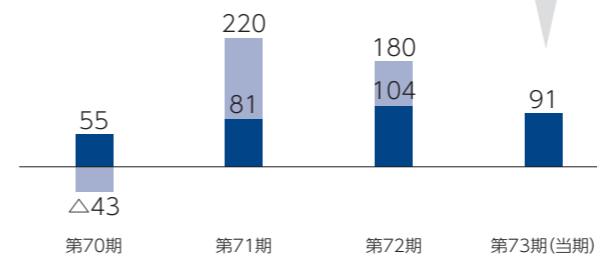
経常利益

138億円



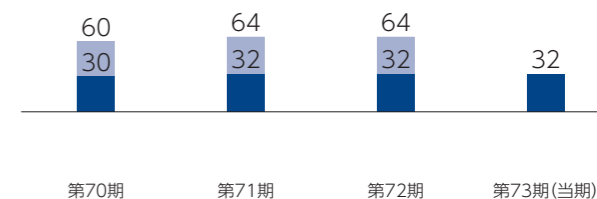
親会社株主に帰属する  
四半期(当期)純利益

91億円



1株当たり配当金

32円



## 上半期の取り組み

当社グループの取り組みに関して、トピックスを紹介いたします。

### 新製品の開発

自動車技術展「人とくるまのテクノロジー展2019 名古屋」に出展し、当社3領域の最新技術・次世代技術を実際に触れて体験できるモックアップやパネルなどで紹介いたしました。

#### ヒューマン・インタフェース領域

高度化するクルマと人のインタラクションをテーマにした展示

- 次世代ヒューマン・インタフェースコックピット
- ステアリングタッチコントローラ
- ダイヤル式シフトバイワイヤセレクター

#### セキュリティ領域

クラウド社会に対応した安心・安全なキーシステムをテーマにした展示

- シェアリングサービス向けデジタルキー配信
- 自動車用デジタルキー通信技術

#### セイフティ領域

自動運転時代を見据えた先進安全システムをテーマにした展示

- 複数カメラ合成映像の見栄え向上技術
- デジタルアウトターミラー
- コンフォート&セイフティシートベルト

また、当社の最新製品を代表して「レクサスESコックピット周りの製品」も実際に触れることのできる展示を行い、当社の技術力をアピールいたしました。



「人とくるまのテクノロジー展2019 名古屋」の当社ブース



次世代ヒューマン・インタフェースコックピット

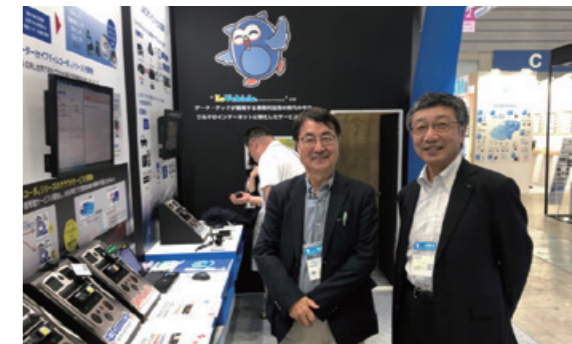
## 株式会社データ・テックとの共同開発

業務協力によって、両社の技術を組み合わせ新たな車両運行管理システムを提供することが可能となります。

- 当社のキー認証・デジタルキー配信技術
- データ・テック社の車両運行管理・安全運転診断技術

### 株式会社データ・テックの概要

代表	田野 通保	事業内容
設立	1983年7月 (昭和58年7月)	・事故予防・省燃費運転を支援する車載器 ・動く物体を計測する角度センサ ・車両情報も管理できるネットワークシステム
本社	東京都大田区	



左から株式会社データ・テックの田野社長と当社社長の三浦

## デザインオフィスの開設

デザインの企画力強化を目的に、東京都渋谷区に新たなオフィスを開設いたしました。

新オフィスでは、リアルタイムな実体験を基にした発想の多様化を強みに、本社機能ではできない魅力的な企画を提案し、新たな価値創造を目指します。

## 品質の確保

グローバル生産拠点でのモノづくり品質向上や使用環境を考慮した設計・評価の強化など、全社を挙げて品質確保に取り組みました。

## 今後の取り組み

当社グループは、年初に掲げました「グループを挙げた品質の確保」「人材の育成・確保と労働の質向上」「グローバルでのモノづくり・供給体制の着実な強化」「次世代製品の開発」「収益基盤の強化」に継続して取り組み、将来にわたる真の競争力を確保し、安定的な成長基盤を築いてまいります。

また、「スピード、実行、フォロー」をモットーに、一人ひとりが質を高め、技を究めるとともに、法令遵守、社会貢献など、社会的責任を果たすことで企業価値向上に努めてまいります。





## 会社概要 2019年9月30日現在

**社名** 株式会社東海理化（登記社名 株式会社東海理化電機製作所） **設立** 1948年8月30日  
**社員数** 連結19,498名 単独6,327名 **本社所在地** 愛知県丹羽郡大口町豊田三丁目260番地 TEL(0587)95-5211(代表)

## 株式の状況 2019年9月30日現在

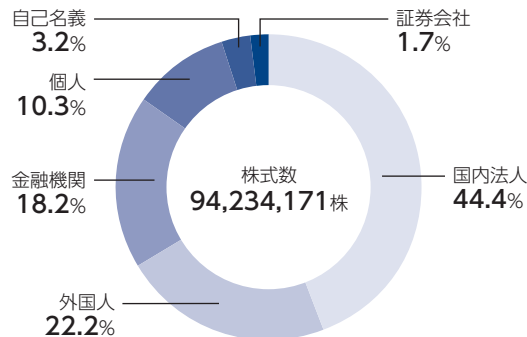
**発行可能株式総数** 200,000,000株 **発行済株式の総数** 94,234,171株 **株主数** 7,162名

### 大株主（上位10名）

株主名	千株	%
トヨタ自動車株式会社	29,367	32.18
株式会社デンソー	8,873	9.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,446	3.77
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,765	3.03
第一生命保険株式会社	2,275	2.49
東海理化社員持株会	1,288	1.41
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	1,114	1.22
ザ バンク オブ ニューヨーク トリーティー ジャスデック アカウト	1,076	1.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,053	1.15
SBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	1,053	1.15

(注)上記の比率は、発行済株式の総数より自己株式(2,984千株)を控除して計算しております。

### 株式の所有者別分布状況



## 株主メモ

**事業年度** 4月1日から翌年3月31日まで  
**定時株主総会** 6月  
**剰余金の配当の基準日** 期末配当 3月31日  
 中間配当 9月30日  
**株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
 三井住友信託銀行株式会社  
**同事務取扱場所** 名古屋市中区栄三丁目15番33号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
**お問合せ先** 東京都杉並区和泉二丁目8番4号(〒168-0063)  
 / 郵便物送付先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 フリーダイヤル 0120-782-031  
 ホームページ <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>  
**上場取引所** 東京証券取引所、名古屋証券取引所

### ●お知らせ

- 1. 未受領の配当金のお受取りについて**  
 三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。  
 なお、配当金は支払開始の日から満3年を経過いたしますと、定款の定めによりお支払いができなくなりますので、お早めにお受取りください。
- 2. 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等について**  
 □座を開設されている証券会社にお申出ください。  
 なお、特別口座に□座をお持ちの株主様は、三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。  
 ※確定申告をされる株主様は、「配当金計算書」を大切に保管ください。



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。  
 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。